

会 員 各 位

東京都千代田区内神田 2 丁目 10 番 12 号

(内神田すいすいビル)

公益社団法人 日本下水道協会

理事長 岡久 宏史

(公印省略)

第 30 回下水汚泥の有効利用に関するセミナーの開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃、本会の業務運営につきましては、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、例年開催しております標記セミナーを今年度も「別紙」開催要領の通り、実施することになりました。

今年度のセミナーにおいては、様々な形態で、下水汚泥のエネルギー利用分野を中心に講演をいただく予定であり、消化ガス利用に先進的に取り組まれている地方公共団体に加え、国交省や経産省からの最新の施策状況の紹介及び、ガス業界の方に下水道分野以外の視点からの取組みについてご講演いただく他、パネルディスカッションでは、今後の展望や課題解決に向けてそれぞれの立場からご討論いただきます。

さらに、今年度の「特別講演」では、金沢大学の池本良子教授をお招きし、これまでのメタン発酵技術の研究に関わる研究成果についてご講義いただきます。

セミナー会場には民間企業によるポスター展示場所も設けており、各企業の方から下水汚泥の資源化や有効利用等に関する最新技術をご紹介いただく予定です。

また、本セミナーの特徴である開催都市の施設見学では、混合消化施設やガス発電施設について現場担当者による詳細な説明のもと、今後のエネルギー化事業実施の参考となる情報を取り入れることができます。

つきましては、本セミナーの開催趣旨をご理解の上、貴庁(社)関係職員の参加方につき、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。また、貴庁(社)の出先機関への周知方につきましても、併せてよろしくお願い申し上げます。

敬具

※協会のホームページでは、各種研修会のご案内を掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.gesuikyoku.jp/kousyukai>

「別紙」

第30回下水汚泥の有効利用に関するセミナー 開催要領(案)

1. 開催期日・会場：

開催地	開催期日	会 場	定 員
金沢市	11月16日(木)～17日(金)	TKP金沢カンファレンスセンター 石川県金沢市上堤町1-33 (TEL:076-231-1160) (JR金沢駅 バス3分または徒歩15分)	100名

2. 受講対象：正会員(地方公共団体、公社)、準会員(地方公共団体)、賛助会員(会社)の各所属職員、特別会員、大学研究機関、非会員

3. 募集人員：100名

4. 講義日程：下記の通り

	時 間	科 目	講 師(予 定)
一 日 目	10:15～10:20	開会挨拶	日本下水道協会 石川県土木部長
	10:20～11:05	下水汚泥及び他バイオマスを利用したメタン発酵の最新技術について(仮題)	金沢大学理工研究域 教授 池本良子
	11:05～11:40	石川県における固定価格買取制度によるバイオガス発電や混合消化の取組(仮題)	石川県土木部都市計画課 生活排水対策室地域排水グループリーダー 課長補佐 細川 彰
	11:40～12:10	金沢市におけるバイオガス精製とガス発電の取組(仮題)	金沢市企業局施設部水処理課 課長 青木 秀雄
	12:10～13:05	昼休憩	
	13:05～13:40	下水汚泥有効利用の現状について(仮題)	国土交通省水管理・国土保全局 下水道部下水道企画課 課長補佐 安田 将広
	13:40～14:15	再生可能エネルギーの現状、新FIT制度の施行、バイオマス発電拡大への課題と取り組みについて	経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課 課長補佐 菊島 大二郎
	14:15～14:45	珠洲市における5種混合によるメタン発酵利用の取組(仮題)	珠洲市生活環境課 下水道係長 女田 良明
	14:45～15:15	黒部市における下水汚泥とコーヒークラカスを利用した混合消化の取組(仮題)	黒部市都市建設部上下水道工務課 計画係 村椿 謙一
	15:15～15:45	バイオガス利用にあたっての課題と留意点(仮題)	一般社団法人日本ガス協会 エネルギーシステム部 エネルギーシステム企画グループ マネジャー 清 幹広
15:45～15:55	休憩		
15:55～17:00	パネルディスカッション (メタン発酵導入にあたっての背景、課題等の討議)	パネラー：上記講師一同	
二 日 目	8:15～13:00	施設見学(貸し切りバスによる移動) 中能登町鹿島クリーンセンター(混合消化施設) 金沢市城北水管理センター(消化ガス発電施設) ※集合・解散は金沢駅西広場団体バス乗降場になります。(金沢駅西口)	

注)都合により講義時間を変更することがあります。1日目の受付は9時30分から行います。

5. 教材：「第30回下水汚泥の有効利用に関するセミナー」専用テキスト(当日会場でお渡しいたします)

6. 参加費用(1名につき)：

区 分	参加費用	内 訳		バス代 (施設見学参加)
		参加費	教材費	
正会員(地方公共団体、公社) 準会員(地方公共団体)、特別会員、大学研究機関	15,400円	12,300円	3,100円	2,000円
賛助会員(会社)	18,500円	15,400円	3,100円	2,000円
非会員	28,800円	24,700円	4,100円	2,000円

注)1.教材は参加者全員が必要となります。2.宿泊代、昼食代は含みません。3.参加費用は、消費税額を含みます。

4.バス代は施設見学参加者のみ必要となります。

7. 申込期限：11月9日(木)必着

注)申込期限以前でも定員を超えた場合には、ご参加をお断りする場合があります。

その際には、本会から申込者に事前にご連絡いたします。

8. 問い合わせ先：日本下水道協会 技術研究部 研修課 03(6206)0284(直通)

9. ご意見やご質問

セミナー1日目のパネルディスカッションにおいては参加者の方より事前にご意見やご質問を承る予定であります。このためご意見、ご質問ある方は下記にご記入下さい。(今年度のパネルディスカッションテーマは「メタン発酵導入にあたっての背景、課題等の検討」です)

ご意見・ご質問欄 (FAX 03-6206-0796)

第 30 回下水汚泥の有効利用に関するセミナー 参加申込書

送付先：日本下水道協会 研修課

申込日：平成 年 月 日

FAX：03-6206-0796

●申込者情報

会員専用
(後納)

団 体 名			
住 所	〒 ー		
部 署 名			
申 込 者 名	ふりがな		
電 話 番 号		F A X	
メー ル ア ド レ ス			

下記の通り申し込みます。

1. 会員区分(該当番号に○を付けてください)

- I. 正会員・準会員(自治体・地方公共団体・公社等) II. 賛助会員(会社) III. 特別会員(個人)
IV. 大学研究機関

2. 参加者氏名(氏名には必ずふりがなを記入してください)

所属部課名	役 職	ふりがな 氏 名	施設見学 希望有無
			有 ・ 無
			有 ・ 無
			有 ・ 無

注) 4名以上でお申込の場合や記入しきれない場合は、この参加申込書を複写してください。

※施設見学を希望される方は、参加費とは別にバス代がかかります。

3. 請求書要望(以下の項目について必ずご記入ください)

請求書の宛名	※個人名等が入る場合はふりがなを入れてください。		
請求書 いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 参加費用(明細なし)	<input type="checkbox"/> 一括(内訳明細あり)	
	<input type="checkbox"/> 参加費請求書・教材費請求書(分割)	<input type="checkbox"/> 専用請求書あり(様式送付願います)	
要 望	要望のない場合は、納品書・請求書(日付入)・振込依頼書を送付いたします。		
	<input type="checkbox"/> 日付なし 希望	<input type="checkbox"/> 見積書 希望	
	<input type="checkbox"/> 請求書送付先変更あり(4.備考へ入力)	※他要望は4.備考欄へ記入願います。	
合 算 請 求	<input type="checkbox"/> 参加者を合算して請求	<input type="checkbox"/> 参加者個々に請求	
	注*()		

注*) 別口で申込をした参加者分の合算も可能ですので、参加者の氏名をご記入ください。

4. 備考

備 考	
-----	--

*本参加申込書は、講習会終了まで必ず控えを保存してください。

*「受講票」は、申込者のEメールアドレスに送信しますので、正確に記載してください。

*開催日3日前までに受講票が届かない場合は、本会までご連絡ください。

***申し込み後、辞退を希望される方は、講習会前日までに連絡をお願いします(辞退申請書)。ご連絡がない場合は費用が発生いたします。**

第30回下水汚泥の有効利用に関するセミナー 参加申込書

送付先：日本下水道協会 研修課
FAX：03-6206-0796

申込日：平成 年 月 日

●申込者情報

非会員専用
(前納)

団体名			
住所	〒 ー		
部署名			
申込者名	ふりがな		
電話番号		F A X	
メールアドレス			

下記の通り申し込みます。

1. 参加者氏名(氏名には必ずふりがなを記入してください)

所属部課名	役職	ふりがな 氏名	施設見学 希望有無
			有・無
			有・無
			有・無

注) 4名以上でお申込の場合や記入しきれない場合は、この参加申込書を複写してください。

※施設見学を希望される方は、参加費とは別にバス代がかかります。

2. 振込内容をご記入ください。

- ・振込人名はカタカナで記入してください。
- ・仕向銀行は、振込の際に利用された銀行です。
- ・内訳には振込人数等を記入してください。

仕向銀行		仕向支店名	
振込日		振込人名	
振込金額		内訳	

* 振込先 *	みずほ銀行丸之内支店	普通預金	2134390	公益社団法人日本下水道協会
---------	------------	------	---------	---------------

注1) 振込が確認出来ない場合は、申込書として受理いたしませんのでご注意ください。

注2) 振込手数料は、申込者負担となります。

3. 備考

備考	
----	--

*本参加申込書は、講習会終了まで必ず控えを保存してください。

*「受講票」は、申込者のEメールアドレスに送信しますので、正確に記載してください。

*開催日3日前までに受講票が届かない場合は、本会までご連絡ください。